

ジュニア・スクール実施要領

1. 目的

青少年の情操教育の一環として全国各地にジュニア・スクールを展開することにより、ジュニア層の技術の向上並びに健全育成を図るとともに、ボールルームダンスの普及・発展に寄与することを目的としています。

2. 対象

- ①全国の未就学児・小学生・中学生とします。
- ②年少者の場合、親子で一緒に参加することもでき、親子のコミュニケーションを図りたいという意図も持っています。

3. 指導者

- ①プロの指導者および本連盟の資格認定試験を通過したアマチュアの地域指導者とします。
- ②ジュニア・スクールの趣旨に賛同してくださる方を求めます。
- ③開校に際し、「ジュニア・スクール指導員講習会」を受講してください。
(開校後に受講していただいても結構です。)

4. 開校日時

1回60分～90分、1クール(13回)を3クール行います(目安)。
各クールは、それぞれ独立したカリキュラムで行います。

5. 開校場所

全国の各教室、公共施設等。

6. 受講料

無料または有料とします。(金額は地域の実情を考慮して各スクールで決定してください。)

7. 指導方法

- ①本連盟指定のカリキュラム(初級・中級)を参考に行っていただきます。
- ②出席を確認していただきます。
- ③下記の種目を目安に教えてください。
[第1クール] チャチャチャ、フィンジェンカ、ワルツ、クイック・ステップ
[第2クール] ジャイブ、パンプス・ア・ディズィ、タンゴ、ウインナ・ワルツ
[第3クール] サンバ、スロー・リズム、ルンバ

8. 生徒募集方法

各ジュニア・スクールにて募集を行ってください。

(例) 広報(ホームページ、市区町村や地域の広報誌、チラシ作製等)による募集。ダンスに関わっている方への積極的な働きかけ等。

9. 申請方法

新規開校にあたっては、本連盟の本部事務局あてに書類を提出してください。
本連盟より、スクールが所属する都道府県連盟へ情報を共有しますので、ご了承ください。

※書類はメール、FAX、郵送のいずれかで送付してください。

提出書類はJ B D Fホームページの“ジュニア育成”に掲載しています。

＜提出書類＞ ※参照：[別表] ジュニア・スクール提出書類一覧

- ・ [様式1] 認定申請書
- ・ [様式2] 開校概要書
- ・ [様式3] 出席者名簿 *開校時点での出席予定者をご記入ください。
出席予定者がいなくても開校できます。

10. 終了報告

毎年、年度末（3月末）までに必ず下記の書類を本連盟の本部事務局あてに提出し、終了報告を行ってください。

＜提出書類＞ ※参照：[別表] ジュニア・スクール提出書類一覧

- ・ [様式3] 出席者名簿 *年度末までに開催した出席者をまとめてご記入ください。途中退会等は問いません。
- ・ [様式4] 補助金振込先（口座情報）
- ・ [様式5] 終了報告書 兼 補助金申請書

11. 補助金

5名以上の生徒を有するジュニア・スクールに対して、補助金の支給を行っています。（※但し、年12回以上開校していない場合は、原則対象外とさせていただきます。）

【注】スクール終了時（年度末）にご提出いただく『[様式4] 出席者名簿』ならびに『[様式5] 終了報告書 兼 補助金申請書』については、補助金支給の根拠となる書類になります。ご提出いただけない場合は、補助金を支給できませんのでご注意ください。

12. 異動届

開校場所、責任者、指導員等の変更や休校、閉校、再開等をする場合には、必ず『[様式6] 異動届』を提出してください。

13. 書類提出先

公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟 ジュニア・スクール係
〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町 2-33-4 日本ダンス会館 3階
Tel : 03-5652-7351 / Fax : 03-5652-7355
メールアドレス : dance-omiya@jbdf.or.jp 又は dance-hara@jbdf.or.jp
担当 : 大宮、原

2021年1月改定
公益財団法人 日本ボールルームダンス連盟